

プレゼンテーション募集要項

コロナ禍の3年余り、ひるまず、たゆまず、着実に事業を進めることはもちろん、新たな気づきから、かつてない挑戦を始めるなど、広く知ってもらいたい確かな実践が全国各地にあることと思います。

我こそは、「3年間を無駄にしなかった者」と自負するあなたのプレゼンテーションを募集します。

応募の中から、実践力、創造力、調整力、着想力、忍耐力等、さまざまな視点から審査し、皆で分かち合うべき、とっておきの活動を採択し、発表いただきます。

残念ながら、選には漏れたとしても、それがさまざまな気づきに溢れるものであることは承知していますので、「就労支援フォーラム NIPPON 2022」公式サイトにて紹介するほか、1分間プレゼンテーション動画などをご提供いただきフォーラム開催中に繰り返し投影することを検討しています。（応募総数や内容等により選考させていただきます）

この3年間、しっかりと考え、行動してきたあなたの報告をお待ちしています。

人知れず、だったかもしれないその実践を、ぜひ東京ビッグサイト国際会議場から全国に発信ください。

募集期間 2022年10月25日（火）～11月25日（金）

応募方法 応募様式（Word）に所定の事項を記入のうえ、下記メールアドレスへ添付にて送付ください。
※PDFなどには変換せず、Wordデータのオリジナルをお送りください。

sfn2022@centerye.org

就労支援フォーラム NIPPON 2022 登壇者事務局
一般財団法人青少年国際交流推進センター（担当：春田 哲）
TEL：03-3249-0767

募集対象 便宜上の分類として、下記にカテゴリーをいくつか示しますので、参考にしてください。
これらのカテゴリーにおいて、コロナ禍で取り組んだ実践を募集します。
ただし、下記に含まれないものや、複数のカテゴリーを横断する取り組みも大歓迎です。

- 工賃・賃金向上
- 重度障害者就労支援
- 職場定着支援
- ソーシャルファーム
- 医療との連携
- 特別支援学校との連携
- 企業内の工夫
- 当事者活動
- 発達障害支援
- 一般就労支援
- 新型コロナウイルス感染拡大の影響からの脱却

実施日 12月17日（土）17:30～20:30

- 第1部（17:30～18:25）
 - ①プレゼンテーション1
 - ②プレゼンテーション2
 - ③プレゼンテーション3
- （休憩）

●ピックアップ「自治体主導の取り組み」(18:30～19:15)

村井嘉浩(宮城県知事)

服部誠太郎(福岡県知事)

(休憩)

●第2部(19:30～20:25)

④プレゼンテーション4

⑤プレゼンテーション5

⑥プレゼンテーション6

●講評(20:25～20:30)

発表方法等

- 応募内容は、日本財団(就労支援フォーラム NIPPON 2022 協働企画会議)にて選考し、後日、選考結果を通知のうえ、選抜者には、発表方法の詳細を記載した発表要項を送付します。
- パワーポイントにてプレゼン資料を作成、東京ビッグサイト国際会議場で発表いただきます。(プレゼン資料は16:9サイズで書式は自由とし、シートは20枚まで、動画の使用は不可)
- 発表は各15分、座長から3分程度質問があります。
- 会場までの旅費交通費は、原則として実費を支給します。
- 発表は複数での登壇も可能です。ただし、一人を除き旅費交通費の支給はありません。
- また、発表者1名以外は「就労支援フォーラム NIPPON 2022」への参加申込が必要です。

応募様式

- 様式右上に発表に係る活動領域を記載ください
例)一般就労 福祉的就労 就労移行支援 定着支援 企業 起業 ソーシャルファーム 等
- タイトル、サブタイトル、都道府県、法人名、事業所名、事業種別、発表者氏名、共同発表者氏名
- 以下の内容を600～800字程度にまとめ、A4用紙1枚で抄録を作成してください
(図、表は入れないでください)
 1. 事業紹介
 2. 具体的内容
 3. アピールポイント
 4. 成果
 5. その他(課題や展望など)

注意事項

- ※プログラム資料集への掲載の関係で、下記4点は厳守いただけますようお願いいたします
 1. 上下左右の余白、文字フォントや文字スタイルの変更はしないでください。
 2. タイトル部分の行をつめないでください。事業内容以下の各項目は、1行空けてください。
 3. 図、表はご遠慮ください。
 4. 文字オーバーしないようA4サイズ1枚におさめてください。

別紙の Word フォーマットに入力してください